

(3) 資料の公開・展示

(4) その他文学館の目的達成に必要な事業

席上、文学館開設の折りには前学長大河内昭爾先生に名誉館長になっていただくことが決定した。

平成二十年十月「武蔵野文学館」は開設したが、準備室以外文学館を置く場所はまだ未決定で、いまのところいつ開館し一般に公開できるか、わからない。それでも平成十九年五月に元教授秋山駿先生から約五千八百冊の図書が寄贈され、九月には多摩書房の故群司英正氏から夏目漱石関係の研究図書約三千二百冊が寄贈された。それらの図書の整理・目録作成を現在行っている。

ともあれ、「武蔵野文学館紀要」が発行されることになり、文学館の第一歩が踏み出されることは誠に喜ばしいことである。(なお「武蔵野文学館」開設についての経緯は本学の国文学会誌松村武夫「武蔵野日本文学」第十六号にくわしい)最後に、田中教照学院長、寺崎修学長をはじめ学院関係者の御尽力に感謝申し上げる次第である。

(なみき・ひろえ 本学文学部教授)

武蔵野文学館紀要 創刊号 目次

発刊にあたって……………	並木 宏衛	1
国木田独歩と武蔵野……………	藤井 淑禎	5
国木田独歩・三鷹駅北口詩碑考……………	廣瀬 裕之	27
三木露風と武蔵野……………	福嶋 朝治	51
大岡昇平「武蔵野夫人」……………	竹田日出夫	69
松本清張の武蔵野……………	石川 巧	79
『たまらん坂』を書くまで(講演)……………	黒井 千次	105
佐藤一斎作「小金井橋観桜記」について(中)……………	今浜 通隆	127
— 近世漢詩文のなかの武蔵野 —		
土岐善麿の著作年表……………		157
【武蔵野文学館準備室報告】		
「武蔵野文学館」開館をめざして……………	土屋 忍	195
編集後記……………		199

武蔵野文学館紀要 第2号 目次

「船人騒ぐ 波立つらしも」……………	渡部 修	3
— 『万葉集』東歌 卷十四・三三四九番歌の解釈 —		
『万葉集』東歌のほととぎす歌 ……	入江 英弥	15
— 「時」の解釈をめぐって —		
『本朝麗藻』全注釈(81) ……	今浜 通隆	35
— 作品(上の23)について其二 —		
『江吏部集』の注釈的研究(二) ……	丹治 麻里子	63
— 作品上6について其二 —		
わび茶の成立……………	前原 祥子	81
— その① 珠光・紹鷗 —		
佐藤一斎作「小金井橋観桜記」について(下之二) ……	今浜 通隆	97
— 近世漢詩文のなかの武蔵野 —		
【土岐善麿記念公開講座】		
土岐善麿と京極為兼……………	岩佐 美代子	121

武蔵野文学館紀要 第3号 目次

『本朝麗藻』全注釈(84)……………今浜 通隆 3

— 作品(上の23)について其三—

わび茶の成立……………前原 祥子 35

— その②利休のわび—

佐藤一斎作「小金井橋観桜記」について(下之二)……………今浜 通隆 49

— 近世漢詩文のなかの武蔵野—

イデアの詩的形象……………土屋 忍 77

— 金子光晴『マレー蘭印紀行』論—

技巧的語りの裏にある普遍的な問い……………加賀見 悠太 105

— 深沢七郎「みちのくのくの人形たち」論—

『幻の光』から『錦繡』へ……………大部 真梨恵 121

— 宮本輝の挑戦—

いかに(小説)を逃れるか……………清水 絢子 137

— 高橋源一郎『さようなら、ギャングたち』と

村上春樹『風の歌を聴け』を読む—

古文教育の一側面と古本文本の表記の仕方について……………福田 孝 153

〔土岐善麿記念公開講座〕

与謝野晶子の源氏物語……………神野藤 昭夫 167

— 翻訳三種の謎と魅力—

〔武蔵野文学館公開講座「創作のすすめ」〕

言葉の力を贈る……………ねじめ 正一 189

武蔵野文学館紀要 第4号 目次

【論 文】

佐藤一斎作「小金井橋観桜記」について（下之三）……………今浜 通隆 3
 — 近世漢詩文のなかの武蔵野 —
 『本朝麗藻』全注釈(85) — 作品(上の23)について其四 — ……今浜 通隆 35
 宮沢賢治「山男の四月」 — 「夢」の推移を考える — ……清水 絢子 67
 「歴史」に書かれないものを書く……………加賀見悠太
 — 深沢七郎「甲州子守唄」 —
 上京者の武蔵野 — 五木寛之「黄金時代」論 — ……土屋 忍 95
 埴谷雄高との出会い……………三田 誠広 115

【講演録】

第二〇回 創作のすすめ「人はいかにして作家になるか」……………131
 講師 出久根 達郎(作家) 聞き手 三田 誠広(作家/本学教授)

【エッセイ】

小特集 思い出の文学散歩……………157
 思い出の文学散歩……………杉崎 夏夫 158
 私の文学散歩・小金井……………廣瀬 裕之 160
 一服の煙草……………福田 孝 165
 思い出の文学散歩 — 「今」との出会い — ……川村 裕子 167
 嫌も厭も好きのうち……………土屋 忍 171
 吉祥寺の道……………三田 誠広 174

武蔵野文学館紀要 第5号 目次

【講演録】

追悼シンポジウム「秋山駿とは何ものか」…………… 3

総合司会 土屋 忍

パネリスト 三田 誠広(進行)・井口 時男・川村 湊・富岡幸一郎

第二一回 創作のすすめ「人はいかにして作家になるか」…………… 39

講師 宮内 勝典 聞き手 三田 誠広

【報告・印象記】

秋山駿追悼シンポジウム報告記…………… 畠山 遥奈 71

秋山駿追悼シンポジウムに関わって…………… 小松 俊哉 76

【評論・エッセイ】

『罪と罰』を読み解く／小説によるドストエフスキー論その1 三田 誠広 79

『ノルウェイの森』と〈武蔵野〉…………… 高木 彬 100

小特集 文学部創立50周年記念映像作品「ウエスト・トウキョウ・ストーリー」

映画「ウエスト・トウキョウ・ストーリー」の

よからぬ企みについて …… 合田 典彦 111

「具体」と「抽象」の巡り……………	小谷 忠典	114
演じて紡ぐ、そしてつながる物語……………	漆川由希子	119
映画と小説の狭間で……………	菊池 典明	122
パンフレット「西東京と紡ぐ文学」ムサシノ大生が読むこの街」より（一部抜粋）		
Our West Tokyo Story - 映画ができるまで - ……	土屋 忍	126
お礼の言葉……………	岩村 圭祐・原 優子	132
【文学研修旅行の報告】		
甲府研修旅行……………	小松 俊哉	134
「ねむの木学園」を訪ねて		
—— 第12期土屋ゼミ・春合宿 —— ……	漆川由希子	137

武蔵野大学文学部創立五〇周年記念シンポジウム

秋山駿先生一周忌にあたって

「秋山駿とは何ものか」

- 出席者…井口 時男（評論家／元東京工業大学教授）
 川村 湊（評論家／法政大学教授）
 富岡幸一郎（評論家／関東学院大学教授）
 三田 誠広（作家／武蔵野大学教授／司会）
 総合司会…土屋 忍（武蔵野大学教授）

ああ、おさらばの時だろう……

土屋 本日は、秋山駿先生追悼シンポジウム「秋山駿とは何ものか」にお越しくださいます、まことにありがとうございます。最初に、確認がございます。お手元に資料「追悼文集」は届いていますでしょうか。本学の学生が作成した貴重なものです。畠山遥奈、平野花穂、松浦萌、小松俊哉の四名が集めて作成しました。大切にお

持ち帰りください。

それでは始めたいと思います。秋山駿先生と武蔵野大学の機縁は、一九九七年四月のことにあります。当時は女子大だった本学の文学部の専任教授にられました。早稲田の先輩である大河内昭爾先生がお声掛けし、お招きしたというのが実際なのですが、それでも制度的な履歴書や業績書を書かされたらしく、その時のことを秋山先生は、「そんな世の中になったかと思う一方、大いに

武蔵野文学館紀要 第6号 目次

【特集 戦後詩とその周辺】

断片と連環の美学

——谷川俊太郎『六十二のソネット』論序説——……………中村 三春 3

ミステリと戦後詩……………押野 武志 24

戦後詩のなかの『至上律』……………野口 哲也 46

与田準一と古田足日——童話が詩であった時代——……………宮川 健郎 68

【論文】

坂口安吾「文学のふるさと」の再検討

——「退屈」との関連をめぐって——……………山路 敦史 81

〈芸術無力説〉と震災表象——菊池寛「震災余譚」論——…小松 俊哉 102

【エッセイ】

宮川先生のアイスクリーム……………高橋 佑希 126

【連載評論】

『白痴』を読み解く／小説によるドストエフスキー論その2 ……三田 誠広 128

【小特集】その後の「ウエスト・トウキョウ・ストーリー」	土屋 忍	147
劇場公開を終えて……………		
映像から音が生まれるとき……………	松本 佳奈	153
ドキュメンタリーは、生きものの仕事……………	大澤 一生	155
写らないものが、写るものを支えている		
(映画『たまらん坂』製作日誌)……………	小谷 忠典	161
編集後記……………		166

断片と連環の美学

— 谷川俊太郎『六十二のソネット』論序説 —

中村 三春

はじめに

アドルノは現代芸術の作品について、部分と部分、部分と全体とが乖離・対立の状態に置かれるような、一種のモンタージュと見なした。そこでは伝統的な美学の金科玉条である〈多様における統一〉が成り立たない。「芸術作品の統一はそうあるべきものとなることはできない。つまり多様なものの統一となることはできない」とアドルノは述べる。¹⁾多様なものが、多様のままに嵌め合わされているのが、現代のテクストにはかならないからである。

戦後に発表された谷川俊太郎のテクストが、いままなお現代的である理由の一つに、アドルノの見たような非

統一性または非同一次性の局面があるのではないだろうか。これまで、数多くの谷川の詩作品を、全体として総括しようとする試みは活発に行われてきた。私自身も、特に初期の詩集を基盤として、谷川の詩の根源を沈黙の概念に置き、それを「言葉によつては到達しえない、世界の不可触性の実感」に基づき、「言葉では語る事ができないということについて、言葉で語ろうとする詩」²⁾「パラドックス的な詩」として規定したことがある。谷川の作品群は、それを基調として、自我・実存の問題、言葉による他者とのコミュニケーションの困難の問題、言葉による世界把握の不可能性、発語そのものの条件などをめぐって展開したと考えたのである。これ以外にも、谷川詩の様式論は、一定の水準において活発に論議

武蔵野文学館紀要 第7号 目次

【講演録】

- 第二七回 創作のすすめ「作家の原点をめぐって」
……語り手 藤沢 周 聞き手 三田 誠広 3

【連載評論】

- 『悪霊』を読み解く／小説によるドストエフスキー論その3…三田 誠広 39

【翻刻・解題】

- 翻刻『女敵討記念文箱』……武蔵野大学文学部日本文学文化学科
近世読本作品の翻刻・公開プロジェクト班 55

- 編集後記…… 71

武蔵野文学館紀要 第8号 目次

【連載評論】

『カラマーゾフの兄弟』の続篇／小説によるドストエフスキー論その4
..... 三田 誠広 3

【論文】

建設現場と空想―黒井千次「通行人」論 高木 彬 17

【翻刻・解題】

翻刻『怪談弁妄録』 坂本 幸恵・三浦 一朗 31

【小特集 土岐善麿の校歌と新才能】

土岐善麿作詞校歌の収集 丹治麻里子 67

土岐善麿作詞校歌一覽 藤井真理子 87

喜多流「綾鼓」の成立と土岐善麿・喜多実協同の新才能創作

―喜多流の戦後復興との関わりから― 岩城賢太郎 107

編集後記 137

武蔵野文学館紀要 第9号 目次

【随想】

武蔵野大学での十年……………三田 誠広 3

【公開講座】

創作のすすめ「ゲーム作家とは何か」……………くしまちみなと 13

【特集】「むさし野文学館」竣工記念シンポジウム

空間の肌理をいかに捉えるか

—黒井千次『群棲』を糸口として—……………高木 彬 25

立原道造における詩と建築……………名木橋忠大 39

シンポジウム〈建築×文学〉

黒井 千次・水谷 俊博・高木 彬・名木橋忠大・山路 敦史 52

〈建築×文学〉について、書く……………山路 敦史 75

【論文】

落語「茶の湯」と茶の湯……………島崎 綾子 81

【翻刻・解題】

翻刻 柳亭種彦『総角物語』前編上巻……………武蔵野大学文学部

日本文学文化学科近世読本作品の翻刻・公開プロジェクト班 101

池田光政筆『盛衰記歌』翻刻と解題……………岩城賢太郎 125

「具体」と「抽象」の巡り……………	小谷 忠典	114
演じて紡ぐ、そしてつながる物語……………	漆川由希子	119
映画と小説の狭間で……………	菊池 典明	122
パンフレット「西東京と紡ぐ文学」ムサシノ大生が読むこの街」より（一部抜粋）		
Our West Tokyo Story - 映画ができるまで - ……	土屋 忍	126
お礼の言葉……………	岩村 圭祐・原 優子	132
【文学研修旅行の報告】		
甲府研修旅行……………	小松 俊哉	134
「ねむの木学園」を訪ねて		
—— 第12期土屋ゼミ・春合宿 —— ……	漆川由希子	137

武蔵野大学文学部創立五〇周年記念シンポジウム

秋山駿先生一周忌にあたって

「秋山駿とは何ものか」

- 出席者…井口 時男（評論家／元東京工業大学教授）
 川村 湊（評論家／法政大学教授）
 富岡幸一郎（評論家／関東学院大学教授）
 三田 誠広（作家／武蔵野大学教授／司会）
 総合司会…土屋 忍（武蔵野大学教授）

ああ、おさらばの時だろう……

土屋 本日は、秋山駿先生追悼シンポジウム「秋山駿とは何ものか」にお越しくださいます、まことにありがとうございます。最初に、確認がございます。お手元に資料「追悼文集」は届いていますでしょうか。本学の学生が作成した貴重なものです。畠山遥奈、平野花穂、松浦萌、小松俊哉の四名が集めて作成しました。大切にお

持ち帰りください。

それでは始めたいと思います。秋山駿先生と武蔵野大学の機縁は、一九九七年四月のことになります。当時は女子大だった本学の文学部の専任教授にられました。早稲田の先輩である大河内昭爾先生がお声掛けし、お招きしたというのが実際なのですが、それでも制度的な履歴書や業績書を書かされたらしく、その時のことを秋山先生は、「そんな世の中になったかと思う一方、大いに